

長野県感染症情報（2019年（令和元年）第28週） （2019年7月8日 ～ 2019年7月14日）

2019年（令和元年）7月17日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）徳本史郎（担当）唐木英司 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2639
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症が徐々に増加しています。トイレの後、調理前、食事前などはよく手を洗うとともに、野菜等を食べる時はよく洗い、加熱する食品は中心部まで加熱して出来るだけ早く食べきりましょう。

●定点把握感染症

手足口病が増加傾向を示しています。患者のせきやくしゃみ、便の中に含まれるウイルスが手などを介して感染します。石けんと流水による手洗いを行い、タオルの共有は避けましょう。

伝染性紅斑は引き続き多い状況で推移しています。手洗いや咳エチケット等の感染予防策に努めてください。また、保育園等で患者発生がみられる場合、妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、風邪様症状の方との接触をできる限り避けるよう注意が必要です。

○次週第29週の発行は、7月24日（水）の予定です。

○厚生労働省「手足口病に関するQ&A」

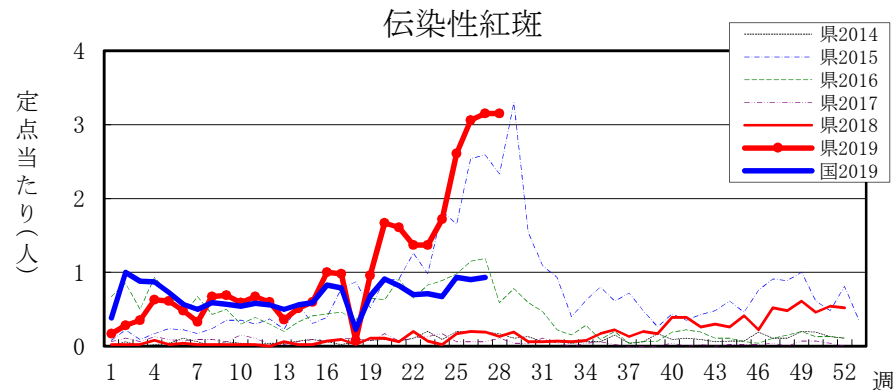
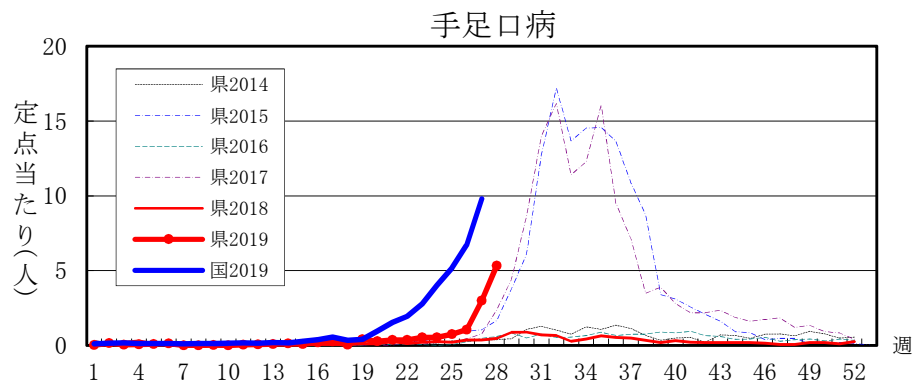
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/hfmd.html>

全数把握感染症届出状況

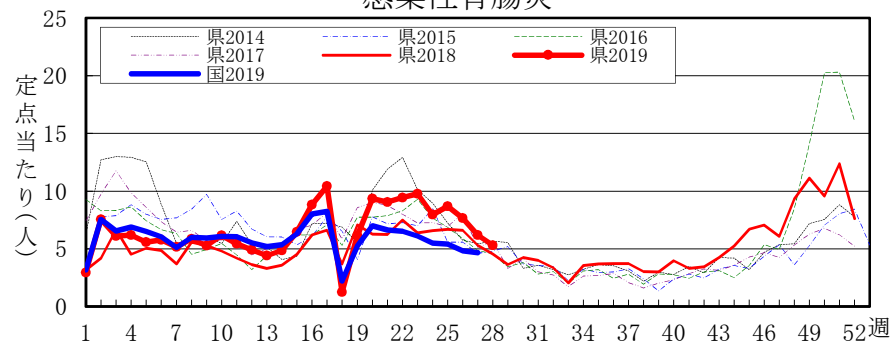
一類感染症	なし
二類感染症	潜在性結核 4例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例(O157)
四類感染症	つつが虫病1例、レジオネラ症3例、レプトスピラ症1例
五類感染症	急性弛緩性麻痺1例、急性脳炎1例、後天性免疫不全症候群1例、梅毒1例、百日咳11例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

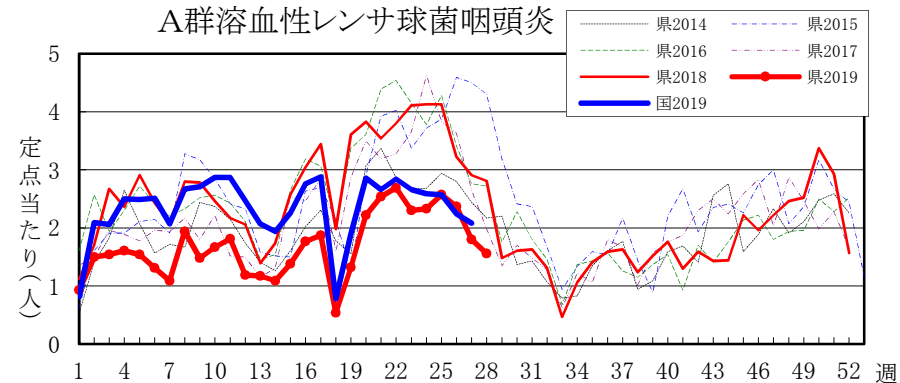
感 染 症 名		今週	1週前	2週前
1	手足口病	5.33	3.00	1.04
2	感染性胃腸炎	5.30	6.19	7.67
3	伝染性紅斑	3.15	3.15	3.06
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.56	1.80	2.37
5	ヘルパンギーナ	1.07	0.80	0.57



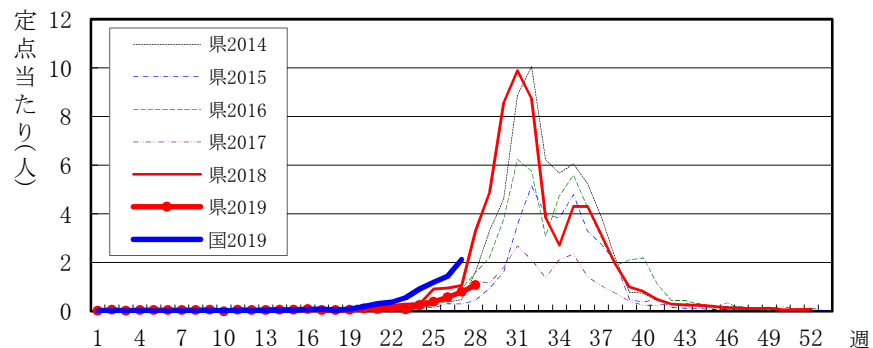
感染性胃腸炎



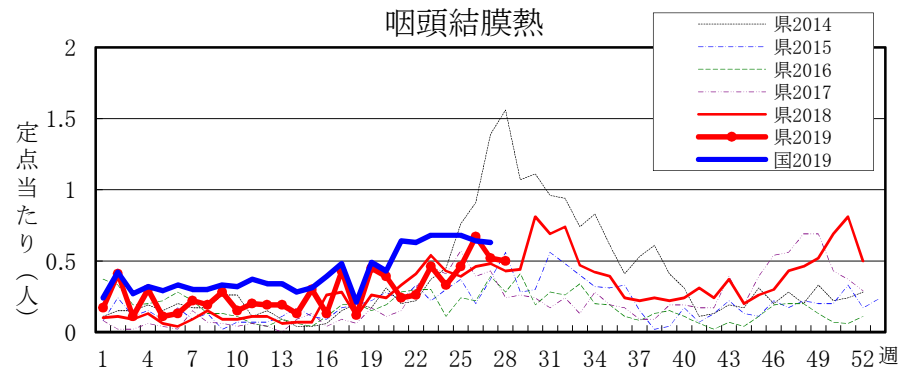
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



ヘルパンギーナ

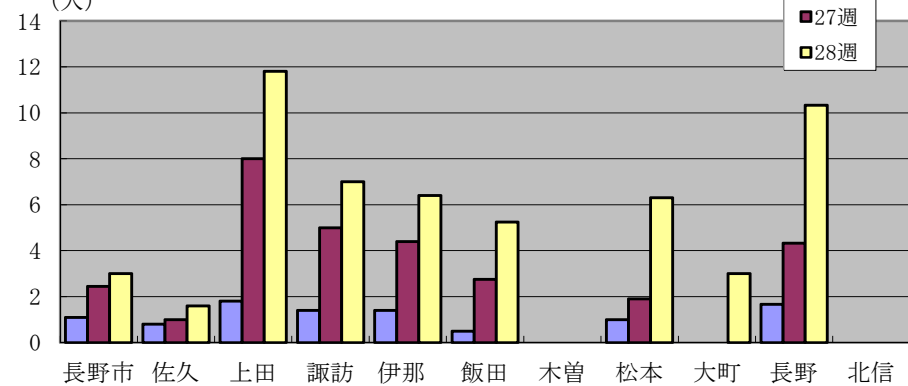


咽頭結膜熱



定点当たり (人)

手足口病地区別患者届出数



定点当たり (人)

伝染性紅斑地区別患者届出数

